

村民の声対応状況（令和3年11月①）

受付日	令和3年11月10日（水）
要旨	ヤマト運輸のヤマト便廃止について
内容	<p>（要望）</p> <p>ヤマト便が廃止され、金銭面での打撃が大きい。特に出産里帰りの妊婦は多くの荷物を運ぶ必要があるため、負担が大きい。</p> <p>①妊婦に対して、村の出産費用補助に加え、荷物運搬料分も補助してもらいたい。</p> <p>②個人事業者が荷物を入荷するのに経費がかさむため、補助をしてもらいたい。</p>
回答日	令和3年11月15日（月）
回答	<p>①出産支援金については平成19年以降の改訂が行われていませんでした。その後船賃や消費税の推移、現在の平均的な出産に伴う関連費用などを精査し、必要な見直しを図ってまいります。</p> <p>②ヤマト便の廃止については民間企業における全国的な制度変更であり、その影響範囲は非常に多岐にわたるため、個別の事案に対しては村の補助になじむものではありません。</p> <p>ただし、村民や村内事業者の皆様への影響が大きいことは理解しており、引き続き情報収集に努めてまいります。</p>